

行き合いの空

9月に入り、朝晩は涼しい空気に秋めいたことを実感できるようになってきました。東京では、日中はまだ最高気温が30度を上回る日が多く、厳しい残暑が続いています。空を見上げると、夏を代表する入道雲(積乱雲)がまだ見られますが、秋を代表する巻雲も見られるようになってきました。

さて、雲の分類法として世界気象機関によって決められた「十種雲形」というものがあります。雲が発生する高さによって、上層雲、中層雲、下層雲の3種類に分類されます。見られる高さが上層雲では5~13km、中層雲は2~7km、下層雲は地面付近~2kmに現れる雲です。夏を代表する入道雲(積乱雲)は下層雲に分類され、ソフトクリームや綿あめのようなもくもくとした雲です。一方、秋を代表する巻雲は上層雲に



積乱雲(左)と巻雲(右)の様子

分類され、ほうきで掃いたような長く見える雲です。今は夏と秋、2つの季節が行きかう「行き合いの空」が楽しめる時期です。秋が深まる前に夏と秋が共存している空を見上げてみてはいかがでしょうか？

日本気象協会 若宮 秀樹

特別顧問	丹羽 晟 (元理事長、日本空港ビルデング顧問) 丸山 博 (元国土交通審議官) 本保 芳明 (初代観光庁長官)
理事長	大島 慎子 (筑波学院大学学長)
副理事長	岡村 進 (元小田急トラベル社長) 横山 善太 (元日本航空副社長) 須田 寛 (東海旅客鉄道相談役) 加納 隆 (元朝日新聞経済部記者)
事務局長	杉 行夫 (理事) 事務局次長 堤 りり (理事)
支部長	魚住 隆彰 (北陸) 長尾 亜夫 (九州) 梅原 利之 (四国) 須田 寛 (中部) 岩田 弘三 (神戸)

団体会員	株式会社アルビオン 医療法人社団同友会 一般財団法人NHKインターナショナル 株式会社えんれいしゃ 小田急電鉄株式会社 関西電力株式会社 九州旅客鉄道株式会社 社団法人くらしのリサーチセンター 株式会社グリーンキャブ 株式会社耕人舎 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド 三普旅行社有限公司 四国旅客鉄道株式会社 新菱冷熱工業株式会社 住友電設株式会社 セントラルリーシングシステム株式会社 大成建設株式会社 大成設備株式会社 大成有楽不動産株式会社 株式会社丹青社 第一交通産業株式会社 株式会社ダイエーコンサルタンツ 中国電力株式会社 中部(東海・北陸・信州)広域観光推進協議会 東海旅客鉄道株式会社 東急建設株式会社 東京急行電鉄株式会社 財団法人東京観光財団 西日本鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 公益社団法人日本観光振興協会中部支部 日本空港ビルデング株式会社 専門学校日本ホテルスクール 羽田旅客サービス株式会社 株式会社パロックジャパンリミテッド 広島電鉄株式会社 福岡空港ビルディング株式会社 北海道空港株式会社 株式会社ホテル小田急 ホテルメトロポリタン マイナミホールディングス株式会社 株式会社まるまんフィオーレ 三菱電機株式会社 横浜ビル建材株式会社
------	---

特定非営利活動法人「NPO」

JAPAN NOW
観光情報協会

東京都新宿区西新宿 2-7-1
小田急第一生命ビル5S5 〒160-0023
電話 03(5989)0902
FAX 03(5989)0903
E-mail info@japannow.org
HP www.japannow.org/

発行人: 大島 慎子 (JN協会理事長)
編集長: 北村 嵩 (JN協会理事)
発行部数: 3,000部
主な配布先: 会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど

編集後記

プロ野球の広島カープが25年ぶりにセ・リーグのリーグ優勝を達成した。今年は圧倒的に強く、他球団を大きく引き離してばく進し、メディアでも赤ヘルブーム、カープ女子が話題となり度々取り上げられた。今後、クライマックスシリーズ、日本シリーズに進めばその経済効果は計り知れない▼関西大学の宮本勝浩名誉教授の試算によると、球場でのファンの入場券、飲食などの消費、地元百貨店や商店街の優勝セール、放映権や選手のメディア出演やサイン会での収入増に、1次、2次の波及効果を加えるとその経済効果は331億円になるという▼前回優勝した1991年、25年前に広島県への年間観光客数は3,966万人でうち外国人は27万人であった。原爆ドームと厳島神社が世界遺産に登録された効果もあって昨年(2015年)の外国人観光客数は6倍強の166万人に増えている。今年はオバマ大統領の訪問もあってさらに増加しており、球場でも外国人を見かけることが多い▼地域振興、地方創生が盛んに論じられているが、スポーツでの地域振興も考えるべき大きな要素である。アメリカでは多くの中小の都市に、プロの野球、バスケット、アイスホッケーなどのチームがフランチャイズを置いており、地元ファンが繰り返し訪れて活性化の一翼を担っている▼当協会の会員である広島電鉄では、電車の前面に「カープ坊や」をあしらった「セ・リーグ優勝おめでとう! CARP x 広島電鉄」と表示された特製ヘッドマークをつけ、バスの前面にもバスマスクで同様の表示をつけて走らせているとのこと。パリーグでも札幌の日本ハムと福岡のソフトバンクが優勝争いをしている今、スポーツによる地域振興を真剣に考える時かもしれない。(北村)

NPO法人



JAPAN NOW

Non-Profit Organization
JAPAN NOW Tourism Information Association.

観光情報協会

東京都知事が認証した「都市・環境・観光NPO」が発信する隔月刊情報

第109号 発行日2016年 9月 28日

Contents

- P1-10月名古屋で「観光立国講演会」、行政観光情報
- P2-新しいまちづくり都市観光、マラソン選手の栄光と
- P3-南信州で獅子舞フェスティバルと国盗り綱引き合戦、片山文彦 新宿支部長を偲ぶ
- P4-銚子電鉄『鉄道おこし』, NEW SPOT斎藤茂太賞
- P5-タバスコは何処の製品? 国々の事情
- P6-霞が関通信、ミャンマー散骨旅行記2
- P7-北ドイツ事情(6)
- P8-気象と天気の話「行き合いの空」、編集後記



「城ヶ倉大橋」城ヶ倉溪流に架かる支間長日本一の上陸式橋。橋上からは八甲田連峰や岩木山、青森市街地まで見渡せる。高さ122m360°パノラマの紅葉は圧巻。見頃は10月中旬。橋の袂には駐車場がある。

10月12日名古屋で「観光立国講演会」開催

訪日外国人観光客 4,000万人を目指して

NPO法人「JAPAN NOW 観光情報協会」と「公益社団法人日本観光振興協会中部支部」、「中部広域観光推進協議会」は下記の通り、観光立国フォーラムを開催します。参加費用は無料です。奮っての参加をお待ちしています。

日時	10月12日(水)13:30~15:50
場所	名古屋商工会議所2階ホール(名古屋市中区栄2-10-19)
講師(順不動)	須田 寛 公益社団法人日本観光振興協会理事 鈴木 昭久 国土交通省 中部運輸局長 大島 慎子 NPO法人 JAPAN NOW 観光情報協会理事長 筑波学院大学学長、日本国際観光学会副会長 田尾 大介 NPO法人 ディスカバリー ジャパン代表理事
演題	須田 寛 「訪日外国人観光客4,000万人をめざして」 鈴木 昭久 「アジアの活力を昇龍道へ」 大島 慎子 「地域創生と祝祭ツーリズム — オリンピックから年中行事まで —」 田尾 大介 「『円頓寺』に宿泊する外国人は何を楽しみにしているか」
問い合わせ先	公益社団法人日本観光振興協会 中部支部 西村・太田 電話 052-541-1241 FAX 052-541-1251 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-26 交通ビル3階

8月の訪日外客数は8月として過去最高の204万9千人も伸び率は鈍化!

8月単月の伸率は12.8%で今年最低。本年8月累計でも24.7%で昨年同年47.1%を下回る



9月21日に発表されたJNTO(日本政府観光局)の推定値によると、2016年8月の訪日外客数推定値は、前年同期比12.8%増の204万9千人、累計では昨年より約2か月前倒して1,500万人を超え、1,606万4千人となった。田村明比古観光庁長官は、このまま順調に推移すれば11月半ばまでに年間2,000万人を達成するのではないかと述べた。

しかし8月の伸率は12.8%(昨年同月63.8%)で今年最も低く、8月までの累計伸率も24.7%で昨年同年伸率47.1%から大幅に減速している。田村長官は「アジアの国の景気減速の影響があった」と分析している。

市場別では訪日客全体の3割以上を占める中国は14.5%、67万7千人と増えたが、今年になって初めて伸率が20%に届かず、香港、台湾も前月より伸び率が縮み、シンガポール、インドネシアは前年同月を下回った。

田村長官は今後の見通しについて、東アジアから多数のクルーズ船の寄港増加が予定され、航空路線の新規就航も続き、訪日外客数の増加へのプラス要因と期待されているので、全体としては堅調に推移していると評価した。

なお、熊本地震の一部地域への影響や、国際的な政情不安、円高傾向による消費者の旅行動向への影響については、引き続き注視していく必要がある。

新しいまちづくり「都市観光」⑧

JR東海相談役 須田 寛

「都市(まち)観光」とは都市(まち)そのものもつ特色、そこに集積された独自の文化とくらし、まちのいとなみにふれるとともに観光客と市民との交流を通じてまちづくりの原点、都市の文化にふれる観光をいう。

各地の都市観光の事例紹介

(事例－5) 交通都市の場合

都市は人々の交流の場であり、又物流交易の場でもある。

従って交通機関の発達が都市の形成発展を促し、逆に人口の集中が交通手段の整備を促す為、相乗作用によって都市がさらに発展する関係にある。従って交通は「都市観光」の大きい動機であるが同時に近年交通機関そのものも新しい観光資源となって「都市観光」の幅をひろげつつある。

(北海道小樽市)

小樽は江戸時代から港が開かれ北海道の海の玄関口として発展してきた。又明治 13 年には北海道最初の鉄道が小樽(手宮)・札幌間に開通、船車連絡の客貨の交流が増大、運河・倉庫等の物流施設や港湾・鉄道の拡張整備が進み、交通都市・経済中枢都市として繁栄した。その後札幌が道行政の中心として発展するにつれて又炭鉱の閉山等で経済活動も低迷、少しずつその繁栄が失われてきた。道路整備もあってかつての物流路であり交通都市の象徴でもあった運河埋立てを計画した際、まちの象徴でもあった運河とその沿岸の倉庫群等をあわせて保存しこれを観光資源として運河沿いを中心に観光まちづくりを進めようという市民運動が起った。そして市と市民団体、経済団体が中心になって観光資源づくりに取組んだのである。

昭和 55 年小樽市が「運河周辺環境整備計画」を策定、景



観保全条例を制定した。まず運河埋立てを中止し、運河沿い倉庫群 67 棟を保存対象とし運河と一帯となった景観地域とした。さらに運河沿い散策路(あかりの道)を整備、倉庫群をライトアップし運河にガラス玉を浮かべ幻想的な夜景を現出した。又倉庫群では特産のガラス製品、オルゴールなどの展示も始め市民参加で都心商店街の活性化と誘客に努めた。又、鉄道遺産を中心とした手宮鉄道公園も開かれた。そして映画ロケ地ともなり全国から多くの観光客が訪れる交流観光都市への脱皮に成功した。

市民の総意と協力のもとに交通都市としての遺構を活用これを中核として新しい観光まちづくりが実現したのである。

(群馬県安中市)

群馬県安中市旧松井田(横川)町の地域一帯には広大なかつ多様な鉄道施設が明治末期から整備されはじめ、いわゆる「鉄道のまち」を形成した。明治 38 年開通の国鉄信越線が安中市横川から長野県軽井沢までの碓氷峠を越える急勾配区間がアプト式(歯車式のレールと機関車のかみ合わせで勾配を登る)となった。このための特殊車両基地、発電所、変電所、送電設備、補修基地等多くの鉄道施設が集まったのである。これらの多くが「碓氷鉄道施設」として平成 5 年国の重要文化財に指定されたのを機に JR、地元自治体が協議して「鉄道文化むら」を開き松井田(横川)地区観光まちづくりを進めた。レンガ造りの橋梁、トンネル、変電所、発電所、駅舎(跨線橋)、車両基地等様々な施設(跡)を見学可能としそのルートを整備した。又アプト式機関車等の珍しい貴重な車両展示場を駅付近に設け、旧線路跡を「アプトの道」として散策路とするほか「碓氷の森公園交流路」を市民と観光客のふれあいの場とした。鉄道施設の見学から一歩進んで乗車、運転体験等もできることから多くの鉄道愛好者も訪れている。交通遺産を活用総合的観光施設とし、近くの中山道「坂本宿」のまちなみ整備とあわせ安中市(松井田地区)の新旧交通観光まちづくりに成功した。

彼に、当時メキシコ五輪で 3 連覇を期待されていたアベベ選手に何とか会うことはできないだろうかとお願ひしてみた。彼は私の強引な申し出を快く聞き入れてくれ、早速電話をしてくれたが、申し訳なそうに伯父さんは生憎その時海外へ出かけているとのことで、残念ながらアベベ選手に会える千載一遇の願ひは叶わなかった。

そして日本へ帰ってから悲劇的な事件の顛末を知った。アベベ選手のライバル・円谷選手がメキシコ五輪の前に調子が上がらず、日本中の過大な期待に応えられそうもないことに苦惱して、両親に先立つ不孝をお許し下さいとの古典的で涙を誘う衝撃的な遺書を書き残して、ある日突然自らの命を絶ったことを知った。しかもその日は、私がアベベ選手の甥に会っていた、まさに 1 月 9 日その日だった。あまりに偶然な時の一致に言葉もなかった。それから 5 年後アベベ選手も自動車事故の後遺症により 41 歳でこの世を去った。オリンピックのマラソン競技を思う都度、ドラマチックなアベベ選手と円谷選手の輝ける栄光と衝撃的な死が、脳裏に浮かび何とも切なく忘れることができない。

エッセイスト 近藤 節夫

北ドイツ事情(6) ブラームス

元日本航空副社長 横山 善太

私がドイツ・ハンブルグに赴任したのは 1983 年初秋の頃でありブラームス生誕 150 年紀でありました。生家の足跡がなかなか探し出せずにいたところ、生家の地番が刻印されている石像が空襲で飛ばされ別の場所に移動していました、小さな家でした。何故ブラームスが好きなのでしょうか。フランソワーズ サガンも問い掛けています。辿り着いた歴史をお付き合い頂きたいと思います。

終戦直後の頃、小生含め疎開から戻った子供たちは、昨日迄の軍国少年から、草野球少年に成っていました。変わり身の早さは大人も同様でした。毎日学校を終ると焼け跡地に集り草野球に興じていたのですが、ある時仲間のお兄さん達「小学上級～中学」が有る家の縁側にある蓄音機から離れません、小生は未だ小 2-3 年の頃、止むなくクラシックレコードのお付き合いとなりました。

そのうち え?これは絵画の様だと思ったのが最初。そうぞすメンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」、そして先輩が同様なレコード紹介、ムソルグスキー「展覧会の絵」、スメタナ「モルダウ」、グリーグ「朝」、ラベル「ボレロ」等々は等全て、考えてみると「実体の美」< 前回紹介した高階教授説 > を音符にした見事な作品であることがあらためて判る。ここから初まり「豪華絢爛」たるチャイコフスキー、華やかなモーツァルトを経てベートーヴェンには間もなくその深みに填り、考えこみ、そのうち鼓舞され力強くなるまにベートーヴェンワールドに達しました。当時はレコードプレーヤを買える余裕は無く、専ら NHK 番組「音楽の泉」「大作曲家の時間」等に頼るクラシックファンでありました。そして最後に若者としては地味なブラームスに惹かれることになりました。音楽解説の古本に次の様に記述されています。「ブラームスはブラームスで決してベートーヴェンには成りえなかった。ベートーヴェンは南ドイツ人らしく解放的に表出したが、ブラームスは北ドイツ人だったので、どこまでも曇った趣で表出し、北国的な暗さと深さを示している。特に第 4 番は暗さと云うより哀愁と静寂に彩どられており、これはブラームスのものであると同時に人間全体のものであり、ことに多少とも人生の苦しみを味わったものには心からの慰めであろう。(前出 名曲解説抜粋) 低く雲が立ち籠める、荒涼たる野性は、侘びしくも、怖しくも無くただ淡々と静寂なのです。此のブラームスは円熟した人生が秘かに大切にすることもかも知れませんかと思ひました。

ブラームスはお好き?とは今風に云えばアラフォーの Lady に若い美少年が夢中になるお洒落な小説。人生を深く刻んだ Lady をブラームス音楽に擬えたのでしょうか、それとももっともっと生々しくクラフ シューマンに思いを馳せたのかも知れないと勝手に創造してみました。

ベートーヴェンに代表される様な人の心を促す音楽も数多く有りますが、代表例は「クロイツェル ソナタ」です。音楽は絵画の投影も有る一方で、音符が人の心を鼓舞したり慰めた

りする効用も有り、この曲程無気味に心を揺さぶる作品はないのではないか。何しろトルストイが小説の小道具として「クロイツェル ソナタ」を 2 つ取り上げている。一つは主人公が殺人を告白するに至る経過で嫉妬心を煽り立てる曲として、そしてこの告白を夜汽車車中で夢中で話を進行させる役割を果たしています。

高校生の修学旅行で北陸に向かう夜行「白山」の車中でクロイツェルソナタ気取りで興奮して同級生と若い議論に興じたこともありました。事件性が誘導される名曲です。

最後は少し本題からは外れましたが、ま、ベートーヴェンに免じてと受け止めて頂きたい思います。そして次回最終回の予定で、ワグナー、ヒットラー、アーリア人とは何かについて挑戦してみたいと思っています。

観光立国セミナー

会場:海事センター

第 124 回 (8月3日)「杉原千敏を陰で支えた日本人とその生存者たちのその後、映画上演会」
イギリス在住 映画監督 伊優 梶岡 潤一氏

冒頭、当協会会員の北出明氏から、ロンドンでの梶岡氏との出会いのエピソードが紹介された後、約 24 分間の「杉原千敏を撃いた命の物語ーユダヤ人と日本人・過去と未来」が上映された。杉原ビザで救われたユダヤ人家族探しとその現在の様子や陰の立役者である知られざる日本人たちが紹介され、命の尊厳とは何か?あなたにとっての命とは?、などを考えさせられる内容であった。上映後、在席された日本ユダヤ教団の P ローゼンフェルド氏からコメントがあり、早稲田大学で杉原研究をされている中嶋氏からのスピーチや北出氏からのキュラソービザについての解説などが行われた。

第 125 回 (9月9日) 「日本の政治・不可解な真実
日本大学文学部客員教授 ~ 記者が見てきた永田町」
元日本テレビ政治部長・解説室長 菱山 郁朗氏

現代史最大の不可解な真実は「日本が米國と無謀な戦争をして敗戦したこと」で、戦争を止められなかった新聞や NHK など日本のメディアの責任は極めて重い、という話から始まった。戦後歴代内閣の業績やできごとを、長く永田町を取材してきたエピソードを交えながら、政治家の光と影やリーダーたちの素顔を紹介された。途中、「リクルート事件での政界工作」という貴重な DVD が紹介され、ロッキード事件、金丸ゼネコン事件など政治とカネにまつわる話など興味深い話題も紹介された。

次回観光立国セミナーのお知らせ

次回 125 回 観光立国セミナーは、講師に山田 美樹 衆議院議員(外務大臣政務官)をお招きして 10月 21日(金)に開催いたします。詳細は JN 協会 HP をご覧ください。

霞が関通信



観光庁観光戦略課総括課長補佐 齋藤 喬氏
東京都・世田谷区出身。01年国土交通省入省。英国に留学したのち、大臣秘書官室課長補佐。航空局航空ネットワーク部近畿圏・中部圏空港政策室課長補佐などを経て15年9月より現職。38歳

■ 16年4月の訪日外国人観光客は前年同期と比べて18%増の208万人と単月では過去最高になりました。熊本地震の影響で旅行のキャンセルはありましたが好調を保っています。この勢いで20年4,000万人、30年に6,000万人は達成できますか？

訪日外国人旅行者は順調に伸びています。15年に2,000万人に迫ったことを踏まえて、16年3月に安倍総理が議長を務める「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」において新たな数値目標と戦略をまとめました。この目標に向け政府一丸となって観光ビジョンを実行していきます。中国、台湾、韓国など日本に近いアジアの国が経済成長する中、中間所得層が厚くなり海外旅行を楽しむ人々が増えてきており、この旅行先として日本が選ばれています。世界の国際観光客は2010年は9億4千万人でしたが、30年には18億人に増加するという予測もあり各国の間で今後拡大する国際観光客の奪い合いが始まっています。そうした熾烈な競争に打ち勝つためには日本が兼ね備えた自然、文化、気候、食という観光振興に必要な4つの条件を観光資源として十分に活用してゆることが重要です。

■ 具体的に目標を達成するために何をすべきですか？

3つの視点と10の改革を打ち出しています。それを実現するために35の施策をまとめています。例えば視点の第一は観光資源の魅力を高め地方創生の礎を創ることです。具体的には魅力のある公的な施設である東京・赤坂や京都の迎賓館を公開・開放していきます。文化財や国立公園なども保護や保全を優先してきましたが観光活用を進めます。国立公園については5か所を選んで集中改善してゆきます。20年までを目途に全国各地でこうした多様な観光資源を磨き上げていきます。

■ ビザの緩和と宿泊施設の増加についても施策の中にありますね。

2千万人近くまで外国人旅行者が増加した大きな要因の一つはビザの緩和を行ったことにあります。ビザの緩和については中国、フィリピン、ベトナム、インド、ロシアの5か国を対象に戦略的に行ってゆきます。また、訪日外国人旅行者の増加に伴い宿泊施設の不足が問題になっています。都市部のホテルは稼働率が80%を超えています。日本旅館の稼働率が低く外国人旅行者を受け入れる体制が整っていないのが課題です。無料 Wi-Fi がつかみならず情報を収集しづらい、多言語での対応ができていないなどの課題を抱えた旅館に対して、それらを改善する対応を行う場合には国として支援を行ってゆきます。また、宿泊施設の整備に着目した容積率緩和と制度を創設などの施策も講じ、宿泊施設不足の解消を図ります。

■ GDP(国内総生産)への貢献も見込んでいますね。

訪日外国人の旅行消費額は15年は3兆5千万円でしたが20年には倍以上の8兆円、30年には15兆円を目標にしています。また、日本人国内旅行の消費額についても目標を設定しました。これらの達成に向け観光ビジョンを実行することにより、安倍内閣の掲げるGDP600兆円の実現に貢献してゆきます。

経済ジャーナリスト 阿部 和義

ミャンマー散骨旅行記(2)



観光学博士 寺前秀一

ヤンゴンとはこれから高度経済成長期を迎える。1970年初めて渡った時の香港に感じ方が似ていた。宿泊したホテルの近くに1931年と書かれたビル(写真)を見つけた。満州事変時のものだ。街でフリーペーパー・ミャンマージャポンを見つけた。レオパレス、HISの宣伝に加え、県人会、趣味の会の紹介の欄がある。赤門会もあった。

イラワジ川での父親の遺骨を散骨した翌5月21日、タイ国境に近いゴールデンロック観光に出かけた。当日は満月、カソン祭り、仏陀が悟りをひらいた日だそう。道沿いだと火炎樹が目に入る。日本兵は南洋桜と呼んだけれどおおよそ桜には見えない。国境付近には少数民族(モン族)の反政府軍が存在するので、陸軍の管理する広大な敷地が道沿いに広がっていた。軍事施設撮影禁止とガイドブックに出ているが、ただ密林が広がるだけであった。

シッタウン河を渡る。川を挟んで日本と英国が戦争をしたとガイドが説明する。ドローンのない時代だから源平の合戦と基本は変わらない。ミャンマー人にとっては、いい迷惑で、『観光の政治学』著者・高媛さんのいうホスト・ゲスト論に当たる。ホストのミャンマー人にしてみれば、英国インド連合兵も日本兵も招かざるゲストであった。

初戦で勝利を収めた海軍は、戦略なき拡大に手を染めて豪州付近まで進出した。負けじと陸軍もビルマに拡大したのだが、補給路が伸びきって悲惨な結果になった。政府首脳部は責任問題になるから引込みがつかなく、大勢の兵隊を無駄に死なせた。中国や韓国に言われる前に、それだけでも国民に対して大きな責任がある。父の手記「両忘」に地図のない戦闘は大変だったとある。日本兵がマラリアにかかるのは当然だが、心臓の強かった父は生き残った。食料調達といってもコメの調達、軍票で支払ったと書いてあるが、その軍票も後続部隊が略奪したので、農民からすれば、日本軍は強盗集団だろう。父親の部隊は、家畜等を手に入れたようで、たんぱく質の補給ができた他の部隊からうらやましがられたと記述してある。しかし戦争に米食は不向きとの感想も書いている。英国のようにパンが良い。軽くて空輸ができる。そういう発想を上層部は全くなかったが、まさか熱帯ジャングルでの戦闘まで考えていなかったからだろう。場当たりの派兵だったのだ。



南信州の宝(屋台獅子)



長野と静岡が領土を賭した戦い!?

長野県と静岡県の間境となる兵越峠(ひょうこし)では、毎年10月4日曜日に信州軍と遠州軍が国境をかけて綱引きで対決する「峠の国盗り綱引き合戦」が行われます。昭和62年から29年間続いているイベントで、今年は、30回目の節目の年となります。飯田市、浜松市、両市の商工会青年部を中心に選出された精鋭たちが綱引きで3本勝負を行い、勝った方が相手側に1m国境を広げることができます。ユニークな地域おこし行事として全国からも注目されています。



片山文彦(花園神社名誉宮司) 新宿支部長を偲ぶ

7月16日に花園神社の名誉宮司片山文彦氏が亡くなりました。享年79歳、若すぎる死でした。8月26日に花園神社にて盛大な神社葬が行われました。奥様は「突然に亡くなりました」と云われ、未だ茫然自失の体でおられる様子でした。「この人は本当は堅物の学者です」と云って、周囲の人々の笑いを誘っておられた、仲のよいご夫婦と知られ、いつもお元気な奥様の悲しみはいかばかりのものかとお察しいたします。因みに、名誉宮司さんは医学博士の学位を得られた篤学の士でありました。「新宿は常に侵される街です(新しい資本が常に押し寄せる魅力ある都市)」と云って、観光都市新宿に一家言をもつ新宿育ちの名誉宮司さんには、ジャパンナウ協会の新宿支部長を引き受けていただき、ご活躍いただきました。名誉宮司さんは、敗戦により解りにくくなってしまった神道文化について、西欧人の多くがバイブルによって暗示を受けているように、日本人の脳裏に潜んでいる生き生きとした神道的なものの考え方を明らかにしようと、神社神道を究めようと、

日本の観光だより ★長野県飯田市役所★

南信州長野県の南端、伊那谷の中心都市“飯田市”から2016年秋の「観光だより」が届きました。

長野県南部・南信州は山が多く自然豊かな場所であり、古くからの伝統が今なお形を変えず残っており、70基から80基もの獅子舞が保存・継承されていると言われてます。特にこの地域の獅子舞は屋台獅子と呼ばれるものであり、全国でも南信州にしかない珍しい型の獅子舞です。大型バスと同じくらい大きな胴体に色とりどりの幌幕や魔除けの獅子花を飾り、母衣の中からお囃子が響き、勇壮に練り歩く姿は見るものを魅了してやみません。この屋台獅子をはじめとする様々な獅子舞が今年24団体共演いたします。10月16日(日)の午前9時から午後3時半まで飯田市の中央通りを舞台として演舞を行います。民俗芸能の宝庫である南信州を支える地域の宝「屋台獅子」。時代の流れが早い現代の中で、先人から変わらず伝わってきた獅子舞の競演をぜひご覧になってはいかがでしょうか。



昨年までの戦績は、信州軍の16勝13敗で、現在、国境は3m静岡県側にあります。今年も、太平洋を目指す信州軍と諏訪湖を目指す遠州軍との熱い戦いが繰り広げられます。 [インターネット動画検索は「goo.gl/2Ro2yx」と入力](http://goo.gl/2Ro2yx)

昭和43年に「神道時事問題研究会」を発足させ、多くの知識・文化人を招き、研究会を重ね、最近までその開催数は532回に及んでいます。こうした活動の一環として、名誉宮司さんが神社境内での開催を許可した、芥川賞作家でもある、演劇家・唐十郎の紅(あか)テントに招待された時は大変な驚きでした。真夏の真昼間のうだるような暑さのテントで展開されるお祭り騒ぎのような状況劇には、恐ろしい鬼や神々しい神々が潜んでいる感覚を覚え、圧巻でした。

最近話題になった「象徴天皇のあり方」について、名誉宮司さんに一度お尋ねしようと思っていましたが、逝去されておられたとは誠に残念です。きっと、「天皇を打ち出の小槌のように便利に使ってはいけませんよ、もっと生き生きとしたものが内在する象徴天皇であるべきですよ」などと案外とべらんめえ口調でのご返事をいただけたのではなどと、妄想をめぐらしたものでした。名誉宮司さんは、本当は堅物ではなく、好奇心が強く、シニカルな表現で人間界の虚をつく、生き生きとした人間を愛する、ひょうきんもの神社神道のカリスマでありました。

副理事長 岡村 進

『鉄道おこし』で“ありがとう”の向きを変える!

銚子電気鉄道株式会社 営業管理部 社外アドバイザー
田代 貢一郎 氏

銚子電鉄が「地域にまつわる怪談話をテーマにしたお化け屋敷列車を運行している」と少し前のニュースや新聞などに取り上げられ話題になった。先頭車両の運転台には幽霊が鎮座し、社内照明は不安定で手元を照らすのもままならない。踏切待ちをしていた学生も異様な電車の姿に呆然としている。ネットでは「怖い」「おもしろすぎる」「絶対に乗るべき!」と、千葉のローカル鉄道を楽しむ声が上がった。



銚子電鉄といえば、かつては廃線の危機に見舞われ、大ヒット作「ぬれせんべい」の購入を全国によびかけるなどして、多くの住民や支持者により、奇跡の復活をはたしたの有名な話だが、近年では地元の高校生が「もう1度、慣れ親しんだあの車両に乗りたい!」とクラウドファンディングによる募金を募り、故障車両を営業路線に再運行させたりと、厳しい経営環境の下、数え切れないほど沢山の方々の助けにより、開業以来の90年有余年に亘って「多大なご支援を頂きありがとうございます」という気持ちと共に走り続けている。

そんな支援を受ける一方だった銚子電鉄が、ご支援頂いた

多くの方に「少しずつでも恩返しを」と力を入れて取り組んでいるのが鉄道を活用した町おこし『鉄道おこし』である。前述の「お化け屋敷列車」もその取り組みの一環だが、駅愛称の命名権の販売により、「髪毛黒生」などユニークな名称の駅が誕生する事による観光客誘致や、「One Two Smile 犬吠埼温泉」など隠れた観光資源をさりげなく駅名に加える事による観光PRなどが一定の効果を上げているほか、「イルミネーション列車」や「バルーン(風船)列車」、「UFO列車」などの様々なイベント列車を運行をさせ、通勤利用者以外の新しい利用客を獲得、また「銚子にUFOを呼ぶ会」の結成などいかにも楽しそうな取り組みを世の中にどんどん発表していく、巧みなメディア戦略により、本業の鉄道事業に於いても最近では毎月前年比130%を達成し続け、ぬれせんべいなどをはじめとする食品事業に頼った経営状況をいよいよ脱する兆しも見えてきている。

千葉県銚子市は犬吠埼、屏風ヶ浦や醤油工場、日本屈指の水揚げ量を誇る漁港などがある日本屈指の観光地である。そんな関東平野の最東端の町で銚子電鉄は「銚子電鉄がこの町にあってよかった“ありがとう!”」と言ってもらえる鉄道会社を目指して社員一丸となって奮闘している。

美しい風景、おいしい食料、お醤油の香り、元気に走る鉄道、どこか懐かしくユニークな名称の駅、UFOが浮かぶ空。そんな銚子の町を巻き込んだ『鉄道おこし』。ぜひ一度、銚子にいらして銚子のまちと鉄道をお楽しみください。

あと、ぬれせんべいも絶賛発売中です。



元 JTB 取締役 北村 嵩



今の日本で、スパゲッティやピザの店でテーブルの上にある赤い液体が入った小瓶、「タバスコ」を知らない人はほとんどいないであろう。赤唐辛子と酢の混じった独特の味と香りは、食べ物の味をいっそう引き立て、愛好する人も多い。赤い唐辛子の入ったあざやかな赤色の小瓶の上に、白い菱形のラベルに緑の文字で「タバスコ」と書かれている。タバスコとはメキシコ南部の川の名前である。一見メキシコ製品のように見えるが、よくラベルを読むと「マッキルヘニー社、メイド・イン・USA」と書かれている。実はタバスコは、アメリカ南部ルイジアナ州産なのだ。創始者のエドモンド・マッキルヘニーは、ニューオーリンズの銀行家でスコッチアイリッシュ系であった。南北戦争の最中 1862 年に、北軍がニューオーリンズ近郊まで攻め込んで来た。マッキルヘニーは、妻の実家アヴェリー家のあるアヴェリーアイランドに避難した。アイランドと言っても島ではない。ニューオーリンズの西、ケイジャン郡にある岩塩が盛り上がり島のように塩は肉を貯蔵するために必要な貴重品であった。純粋な岩塩がドーム状に豊富にあるアヴェリーアイランドは、北軍に侵略され、一家は更にテキサスに逃げた。南北戦争終了後、荒廃した故郷に帰ったマッキルヘニーは、庭に実っていた唐辛子に塩をふりかけ、酢と麦芽汁を加え樽に漬け熟成させた。出来上がった汁をオーデコロンの空き瓶に詰め、近所の人たちや友人に配ったところ好評であった。それで 1868 年に商標登録をし、商品化したのである。成功のポイントは豊富な塩である。塩の運搬のために近くまで鉄道が敷設されていたので、これに便乗して商品の売り上げを伸ばすことが出来た。赤唐辛子は当初、近隣の農園で手摘みしたものを使用していた。世界中に需要が広がると周辺で収穫されたものだけでは間に合わなくなり、メキシコ、ベネズエラ、コロンビア、ホンデュラスなどから輸入されるようになった。現在でも昔ながらの製法を守っている。3 年間は樽に漬けられ、味や色がチェックされた後、酢が加えられて混合液が作られる。そして 1 ヶ月後に濾過されあ的小瓶に詰められて世界中に輸出されている。我が日本が輸出先のナンバーワンである。



小田急電鉄(株)特別社友 利光 國夫

先頃アメリカで又銃の乱射事件があった。過去に何回も同様の事件が起こっているのに正直なところ「またか」という感じがして、あまり驚くほどの事ではなくなってしまう。我が国では警察が暴力団以外に一般市民が銃を所有する事はまず考えられないが、アメリカでは憲法で銃を所有する権利を保証しているのだから、銃に対する感覚が我々日本人とは全く異なるのは当然だろう。

かなり以前に個人が、日本人の留学生がハロウィーンの仮装をして個人の家に入ろうとし、その住民に射殺されるという事件があった。これなどは国情の違いに無知だった被害者にもかなり責任があるといえるだろう。

我が国のマスコミはアメリカの銃社会を批判するが、建国以来の事情を無視しての批判はいささかの外れである。私はアメリカに住んだ経験はないが、旅行には何度か行っている。その際飛行機に搭乗して窓から地上を見ていると、広漠な大陸に人家がぼつぼつと建っているが、隣家とは恐らく数10キロも離れている光景が目に入ってくる。もし自分があんなところに住むとしたら銃の1、2丁がなければ、到底家族と安心して暮らすことはできないだろうと痛感したものだ。

いわゆる市民リベラル派の「識者」が、アメリカは銃を野放しにしている野蛮な国で我が国ではおおよそ考えられないと書いていたが、アメリカ人からすれば、日本では住宅地の狭くて歩道もない道で、乳母車や老人などの横をダンプカーがスピードを出して走り抜けている人命軽視の国だと言うだろう。

世界には百数十カ国の国があり、それぞれの国にはそれぞれの歴史がある。お互いにそれを知った上での言動をしなければ、世界平和など永久に実現しないだろう。

海事立国フォーラム in 北九州 2016

10月12日 北九州で開催

公益財団法人 日本海事センター (小幡政人会長) は、10月12日14時より、北九州市小倉のリーガロイヤルホテル小倉にて「海事立国フォーラム in 北九州 2016」を開催します。

テーマは「アジアへのゲートウェイとしての北九州」
国交省大臣官房物流審議官 重田雅史氏、九州大学大学院経済学研究院教授・日本海運経済学会会長 星野裕志氏の両名が講演。
終了後懇親パーティを開きます。

【参加お問い合わせ】
日本海事センター企画研究部 電話 03(3263)9421

NEW SPOT in Japan 58

斎藤茂太賞

日本旅行作家協会(下重曉子会長)は創立会長で作家、精神科医の故・斎藤茂太の功績を称え、旅に関わる優れた著作を表彰する「斎藤茂太賞」を創設した。第1回大賞に星野保著「菌世界紀行―誰も知らないきのこを追って」(岩波書店刊)、大賞に準ずる特別賞に田中真知著「たまたまザイル、またコンゴ」(偕成社刊)が選ばれ7月28日、東京・目黒雅叙園で授賞式があった。

茂太賞は前年(2015年)に出版された紀行・旅行記、旅エッセイやノンフィクションを対象とし、第1回は約100冊の候補本から会員による数段階の選考を経て協会の下重会長(作家)、椎名誠・名誉会員(作家)、芦原伸理事(SINRA編集長)、種村国夫理事(画家)の最終選考で決まった。茂太さんは1916年東京生まれ。歌人・斎藤茂吉の長男で飛行機、汽車、船などの愛好家として知られ、73年創立の協会初代会長を長く務めた。10年前に逝去、2016年は生誕100年になる。

星野保さんは1964年東京生まれ、つくば市に本拠がある国立研究開発法人産業技術総合研究所の機能化学研究部門(広島県東広島市)バイオ変換グループ長。カビやきのこ、酵母など菌類の研究者だ。受賞作「菌世界紀



故・斎藤茂太さん(右)と受賞作「菌世界紀行」の星野保さん

行」は北極、南極、シベリアなど寒冷地へ行き、雪の下で越冬する植物の病気を起こす雪腐病菌を探し歩き、極寒の中で生きる菌の生態を描く。菌類の専門用語が次々と登場しながら軽妙な文章で旅の楽しみを綴り、トナカイやゾウアザラシと遭遇したり酔っ払いに誘われウオッカで泥酔したり、採取した苔を空港で没収されたりナイフ所持で当局に一時拘束されたり、さまざまな出会いを思いのままにさらけ出す。研究発表のように努めて合理的に客観的に記述する論文と違ってユニークな紀行文となった。第2回茂太賞の自薦他薦もすでに始まっている。賞創設で旅に関わる表現や旅行好きの広がりが一層期待される。

文・写真 林 莊祐

会員募集

都市の再生、観光振興、環境保全の市民活動に賛同する会員を募集しています。

- 個人会員(1口5千円から)
- 団体会員(1口5万円から)

お問い合わせ先 JAPAN NOW 観光情報協会

電話: 03-5989-0902 FAX: 03-5989-0903